所属・氏名（健康科学部 医療栄養学科 氏名：寺重隆視）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 Electrical Stress on Semiconductor Devices Mounted on PCB during Electrostatic Elimination by Corona Discharge Ionizer	共著	令和6年	IEEJ TRANSACTIONS ON ELECTRICAL AND ELECTRONIC ENGINEERING、 https://doi.org/10.1002/tee.24245 電気学会	電子部品の製造・検査工程において静電気を中和するために、コロナ放電型空気イオナイザが多用される。プリント基板上に実装された電子デバイスが除電中に受ける影響について実験的に検討した。 (中野重求了、岡野誠、寺重隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。
2 電圧降下の大きさと値が直感的にわかる教材の開発	共著	令和6年	応用物理教育、 巻48巻、第号2号、 pp.43-48、 応用物理学会	赤外線カメラを用い電流が流れたことによるジュール熱を可視化し、電圧降下を直感的に理化するための教材を開発した。本方法は、小・中・高等学校における理科、中学校における技術・家庭科、高等学校における工業科等で学習する電気分野の理解を助ける教材として利用できると考えられる。 (上月 具挙、小林 寛、寺重 隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。
3 Development of a Thermal Imaging-Based Voltmeter for Improving Electricity Education	共著	令和7年	Proceeding of The 2nd Honolulu Education Conference (HEC2025-0165), Honolulu, U.S.A..	赤外線カメラを用い電流が流れたことによるジュール熱を可視化し、電圧計の機能を実現することに成功した。本方法は、小・中・高等学校における理科、中学校における技術・家庭科、高等学校における工業科等で学習する電気分野の理解を助ける教材として利用できると考えられる。 (上月 具挙、小林 寛、寺重 隆視) 担当部分:共同研究につき本人担当部分抽出不可能。

令和7年5月16日 現在